



報道関係者各位

鳥取県智頭町	
発信日	令和5年12月14日
担当課	山村再生課
担当者	米川 修平
連絡先	0858-75-3117

智頭町と千代田区における「2050年脱炭素社会実現 に向けた連携協定」の締結式について

今回連携協定を締結する千代田区には、森林や全ての電力を賄える再エネ発電施設がなく、区内で排出されるCO₂を自ら削減することが難しい環境にあります。

そのため、千代田区では、姉妹都市などの連携をしている岐阜県高山市、群馬県嬬恋村、秋田県五城目町と連携協定を締結しており、森林整備によるCO₂吸収量と排出量の相殺や環境学習などに取り組んでいます。

智頭町は過去に神田駅構内インフォメーションカウンターへの木材の寄付、東京ビエンナーレにおける千代田区後援イベント「天馬船レース」への木材の提供などを行ってきており、千代田区との関わりが強く、このたび、「2050年脱炭素社会実現に向けた連携協定」を締結することになりました。

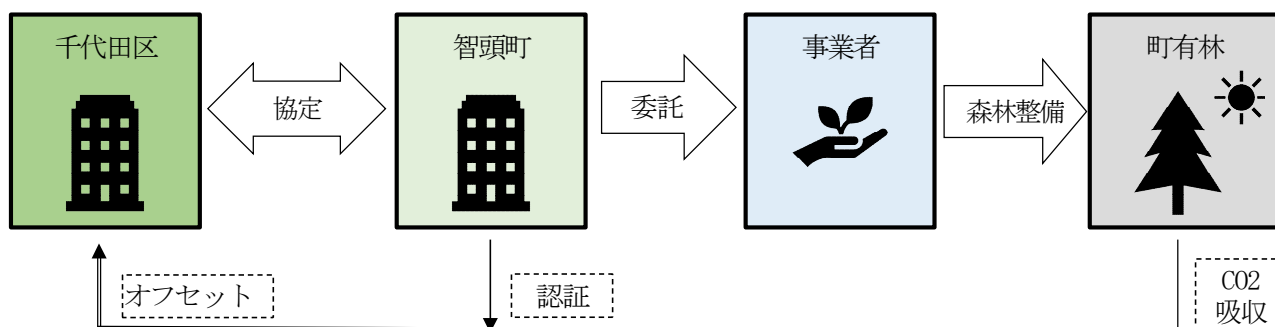
記

- 日時 令和5年12月25日（月）午前10時～正午
- 場所 智頭町総合センター 2階 情報交流室（オンライン）
- 内容

【連携事項】

- 森林整備の実施とCO₂吸収量の認証
- 再生可能エネルギーの創出・導入・利用拡大
- 環境学習等交流事業の実施
- 木材利用の推進
- 脱炭素化の推進に向けた住民や企業の活動・事業の促進

〈カーボンオフセットのイメージ〉



智頭町における森林整備により吸収されたCO₂を千代田区でカーボンオフセット